

社会教育

学校施設開放の状況（平成 28 年度）

地域住民の学習活動及びコミュニティづくりの場として、41 小中学校で、学校施設の教室開放を行った。

平成 28 年度教室開放利用実績

開放学校数	延べ利用回数	延べ利用人数
41 小中学校	4, 470 (3, 173)	107, 451 (84, 364)

() は PTA の利用除く

四日市まちじゅうこども図書館事業（平成 28 年度）

「四日市市子どもの読書活動推進計画」（平成 17 年 3 月策定、平成 26 年 8 月改訂）では、「子どもの手の届くところに本があり、生活の中で自然に本に触れられるような環境」を目指している。

まちじゅうで、子どもが自然に本に触れられる環境づくりを行うことで、子どもの読書活動の推進及び本を通じた多世代交流を図るため、四日市まちじゅうこども図書館を、平成 28 年 3 月に市内の店舗や医院、金融機関、事業所等 93 館（図書支援 2,357 冊）で開館した。平成 28 年度は新たに 8 館を開館（図書支援 193 冊）し、読み聞かせ会を 2 回開催した。

子どもの読書活動推進事業（平成 28 年度）

平成 26 年 8 月に改訂した子どもの読書活動推進計画に基づき、子どもの読書活動推進のため、学校・学識経験者等による推進会議や、関係各課による庁内推進会議等を開催した。

社会教育関係団体の指導・育成

PTA 連絡協議会に対し、運営のための助言等を行った。

公民館活動（平成 28 年度）

地区市民センターでの公民館活動については、平成 17 年度から市民文化部市民生活課が所管（補助執行）している。

地区市民センターの事業

地域における生涯学習活動の中核として、24 の地区市民センターがそれぞれの地域に応じた事業を展開し、地域に根ざした生涯学習を推進するとともに、よりよい地域社会づくりをめざす活動への支援を行った。主な事業は以下のとおりである。

（1）子育て支援事業

小さな子どもをもつ親同士の交流も兼ねた、読み聞かせや親子遊びなどが定着してきている。また、陶芸、木工工作、親子料理、天文教室などの「夏休みこども教室」を、多くのセンターが工夫を凝らして開催した。

（2）男女共同参画講座

男性を対象とした料理教室は、開催を望む声も多く、男女共同参画のきっかけとなるよう、今年も引き続き開催した。また、男女共同参画の視点から考える防災とまちづくりの講座も開催した。

（3）福祉講座

高齢者を対象とした、料理教室、音楽教室、体操教室、健康管理講座を開催し、他の参加者とコミュニケーションを図れるよう、工夫をした。また、世代間交流をはかる講座や、手話講座も開催した。

（4）環境講座

子どもから大人まで環境問題への関心は高く、今年度もエコ工作講座やグリーンカーテンづくり講座、自然観察会、ダンボールコンポスト講座に多くの参加があった。

地区市民センター生涯学習事業実施状況
(平成 28 年度)

学級・講座		回数	人数
対象別	青少年	123	3,607
	女性	18	376
	成人	140	2,777
	高齢者	42	1,776
	全住民	213	6,562
内容別	家庭教育・子育て	138	4,009
	環境	90	2,041
	男女共同参画	35	754
	人権・同和	8	1,157
	福祉	68	2,944
	I T 情報	10	54
	趣味・生活技術	103	1,861
	文化活動	37	1,253
	スポーツ・レクリエーション	18	441
	交通	5	87
	その他	497	24

地区市民センター施設利用状況
(平成 28 年度)

利用種別	回数	延人数
サークル活動	17,095	179,020
社会教育関係団体活動	4,096	87,118
その他団体活動	5,309	101,688
センター事業	748	15,956
公用	1,512	44,195
合計	28,760	427,977